

令和3年12月市議会定例会より

工藤市長の一般行政報告

11月29日から15日間の会期で開催された市議会定例会では、初日の一般行政報告をはじめ、12月補正予算の審議などが行われました。

※全文は、市ホームページにも掲載しています。



は、地域経済の活性化に貢献できるよう、相互に協力して取り組んでいくことを確認しています。

関連企業であるANA総合研究所では、地域支援マネージャーの派遣をはじめ、近年盛んになってきているサイクルツーリズムへの取り組みとして、サイクルルートのモニターツアーなどを実施していただいたことへのお礼のほか、旅行商品の販売を担当するANAあきんど、旅行商品の企画を行うANAXに対しては、一層の誘客を目的とした事業への協力等について、意見交換を行ってきたところ

です。

また、フジドリムエアライズについては、来年度の運航継続と運航便数や就航地の拡大についてお願いをするとともに、来年は就航から10年という節目の年を迎えるため、記念事業等の実現に向けた意見交換を行ってききました。

このたびの訪問において、お互いの現状や今後の方向性についての認識を共有することができましたので、来シーズンに向けては、アフターコロナを見据え、各航空会社のほか、空港運営事業者である北海道エアポートとも連携を図りながら、一日も早い航空需要の回復と、宗谷地域への誘客に結び付けることができるよう、取り組んでいきたいと考えています。

今後、2回の接種をまだ終えていない方への接種を継続しつつ、8か月を経過した方への3回目の接種は、医療従事者の方の接種を12月20日から開始し、高齢者施設等の入所者等、続いて75歳以上の方、そして65歳以上の方と、初回のワクチン接種を行った順に進めていきます。

は、順調に進んでいます。このことについては、医師会などのご尽力はもちろんです。多くの市民の皆さんの接種へのご理解とご協力があったからこそであり、この場をお借りして感謝申し上げます。

国は、ワクチンに対する科学的知見や、諸外国の対応状況などを踏まえ、2回目接種後、8か月の期間を経過した方を対象に、3回目の追加接種の実施を決定しましたが、11月17日に行われた自治体向け説明会の内容を受け、本市として追加接種にかかる実施計画を策定したところです。

接種対象者は、18歳以上の2回目接種を終えた方であり、初回接種の対象年齢のうち12歳から17歳の方については、現時点では、追加接種の対象外となっています。

今後、2回の接種をまだ終えていない方への接種を継続しつつ、8か月を経過した方への3回目の接種は、医療従事者の方の接種を12月20日から開始し、高齢者施設等の入所者等、続いて75歳以上の方、そして65歳以上の方と、初回のワクチン接種を行った順に進めていきます。

りませんが、7月末までに2回の接種を終えられた方については、1、2回目と同じ環境で混然なく接種を受けていただけるよう、あらかじめ日時、会場を指定して、自分で予約を行わなくても接種が受けられる方法で実施いたします。

また、8月以降に2回目の接種を終えられた方は、主に仕事をされている方、子育て中の方などが該当しますので、前回と同様に、ご自分の都合に合わせてオンラインなどで予約していただく方法で行います。

そのほか、詳細については、広報紙やホームページ、報道などで随時お知らせしていきますが、2回目の接種後8か月を経過した方々への接種案内については、医療従事者や施設入居者などについては各施設を通じて行い、その他の方は、市から直接、3回目の接種案内をご自宅に送付します。

これらの方針をまとめた接種計画については、市民の皆さんにいち早くお知らせし、安心していただく必要があると考え、11月25日に報道発表を行ったところです。

における人数制限などは残るものの、通常の日常生活を送る上での行動制限は撤廃されたことから、市民の皆さんも、ようやく一息つける、落ち着いた状況になってきたと思います。

ただ、申し上げるまでもなく、間もなく年末年始を迎え、また冬の観光シーズンも始まることから、今後は、アフターコロナで人や物の流れが戻り、経済回復に向けての動きも活発化していくものと思います。

だからこそ、これからも基本的な感染予防対策をしっかりと行っていくことが必要であると考えていますので、市民や事業者の皆さんには、より一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

わかかない市民花火大会の開催について

本市においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が開催できない状況にある中、市民の皆さんの感染予防対策への協力により、感染の拡大が抑えられていたこと、また、ワクチン接種も順調に進んでいたことなどを踏まえ、少しでも市民の皆さんに楽しんでいただきたい

全日本空輸とフジドリムエアライズ等への訪問について

10月14日から15日にかけて、利尻礼文の町長・副町長をはじめ、稚内空港高度利用協議会会長、各観光協会の代表者とともに、全日本空輸株式会社(ANA)とその関連企業、そして株式会社フジドリムエアライズ(FDA)をそれぞれ訪問しました。

今年度の訪問は、新型コロナウイルスの収束が見えない厳しい状況の中で、これまで運航いただいたお礼と、宗谷管内や航空業界の現状、今後の連携強化に向けた取り組み等について、意見交換を行うため表敬させていただきました。

全日空については、昨年同様「減便」という措置を取らざるを得ない、厳しい経営環境に置かれている中、お話がありました。今後、人の動きが戻ってきた際に



サイクルルートのモニターツアー

新型コロナウイルス感染症に伴うワクチンの接種状況について

新型コロナウイルス感染症に伴うワクチン接種率は、対象者の90.49%に達しており、本市のワクチン接種